

振動締固めを行うことなく、自己充填可能なコンクリート

調査・設計・計画

橋梁架設

材料

ICT施工

コンクリート施工

プレキャスト

高耐久化・床版更新

お客様のメリット

- コンクリートの材料製造に関わる CO2 排出量のうち、90%以上がポルトランドセメントの製造時に排出されます。「T-eConcrete」は、セメントの一部またはすべてを産業副産物やカーボンリサイクル製品に置き換えて、CO2 の排出削減や CO2 収支のマイナスを実現します。

技術の特徴

●建築基準法対応型

セメントの代わりに高炉スラグ（製鋼過程で生じる産業副産物）を使用します。建築物の建設に適しています。

●フライアッシュ活用型

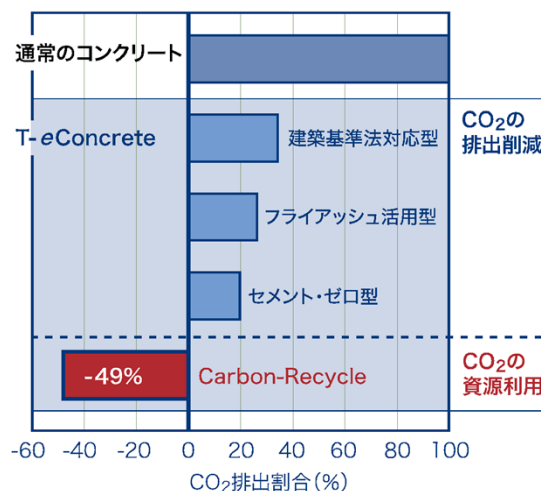
セメントの代わりに高炉スラグとフライアッシュ（石炭灰の一種）を使用します。発電所など容易に石炭灰を入手できる場所での使用に適しています。

●セメント・ゼロ型

セメントを使用せず、高炉スラグを特殊な反応剤を用いて固めます。CO2排出削減を極めたコンクリートです。

●Carbon-Recycle

セメント・ゼロ型に炭酸カルシウムなどカーボンリサイクル製品を加えて製造したコンクリートです。CO2収支マイナスを実現します。2030年のリサイクルシステムの確立を目指しています。



T-eConcrete®研究会

当社は本研究会の基幹企業として、これまで蓄積した材料や施工に関する豊富なデータやノウハウなどの情報を商品開発担当の参画企業に提供し、各企業が自社製品の製造技術と融合させることで、多様な商品開発と販売を行っています。

実績・事例

●セメント・ゼロ型



千葉印西エリア洞道新設工事(その2)
発注者：東京電力パワーグリッド(株)

●Carbon-Recycle



阪神高速14号松原線
阪神高速道路殿との共同研究

社外表彰

- 2024年 建設副産物対策近畿地方連絡協議会 令和6年度近畿建設リサイクル表彰奨励賞
- 2024年 内閣府ほか 第6回日本オープンイノベーション大賞 選考委員会特別賞
- 2023年 科学技術と経済の会 第11回技術経営・イノベーション大賞 科学技術と経済の会会長賞
- 2022年 環境省 令和4年度気候変動アクション環境大臣表彰 開発・製品化部門 緩和分野 他



▲プレスリリースはこちら